

MESSAGE



私たちは今、コロナ禍以降のニューノーマルと、国際秩序の変容という「時代の大きな転換点」に直面しています。同時に、DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用によって描き出す「未来世界への出発点」に立っています。

本学は、文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」の採択をうけ、令和2年度から「融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ社会変革先導人材育成プログラム」に取り組んできました。このプログラムは、かつてない変化に直面する社会に対応するための教育改革です。深い専門性を基盤としながら、広範な教養と文理融合の知識をもって新たな世界の価値創造に挑む、領域横断型のSTEAM人材の育成を柱としています。

本プログラムではこれまで、金沢大学<グローバル>スタンダード (KUGS) を体現するリベラルアーツ教育を大幅に拡充してきました。また文理融合の「総合知」により現代の課題解決を先導する新学域「融合学域」を設置する等、大胆な教育改革も進めてまいりました。今後は、この融合学域を中心に展開する未来志向型教育をすべての学域に浸透するべく「先導STEAM人材育成プログラム」の拡充に注力します。総合大学が誇る多分野の専門性に、広範な教養と文理融合の知識を合わせ、次なる時代を描き出す知性、すなわち「未来知」をもったSTEAM人材を、全学体制で育てていきます。

また、本学は「知識集約型社会を支える人材育成事業」の幹事校に選定されています。他の採択校と連携を図り、各大学が集約し磨き上げた多彩な「知」を、全国の高等教育機関に波及させます。この「時代の大きな転換点」から、持続可能な、希望ある未来社会を創成するべく、着実に歩を進めてまいります。

関係の皆様におかれましては、本学の取り組みに今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

金沢大学長 **和田 隆志**

OVERVIEW

プログラムの育成人材像

Society 5.0に向けてその解決が必要となる社会全体に関する課題と、科学の進歩に伴い生じる課題に対し、自らの深い専門性を基盤とした広範な教養と文理融合の知識を使って俯瞰的に捉える力を持ち、多様な専門知をつなげて解決へ導く領域横断型の先導STEAM人材。



養成する資質

トランスディシプリンに基づく俯瞰力

複数の学術分野に跨がる専門知を活用し、社会課題を認識しながらその本質を科学的に解明する力。

現場でチームを統率できる提案力・実践力

チームメンバーの専門性・役割を考慮しながら、効果的な解決策を提示し、それを実行に移していく力。

多様な未来社会を先導的に生き抜く人間力

社会の多様性と科学・技術の進化を理解し、課題解決に伴う困難を克服しながら、社会変革に挑戦し続ける力。

知識集約型社会を支える人材育成事業

「知識集約型社会を支える人材育成事業」は、Society 5.0時代等に向け、全学横断的な改善の循環を生み出すシステム（全学的な教学マネジメントの確立、管理運営体制の強化や社会とのインタラクションの強化等）の学内における形成を実現しつつ、今後の社会や学術の新たな変化や展開に対して柔軟に対応しうる能力を有する幅広い教養と深い専門性を両立した人材を育成することを目的として、文部科学省において令和2年度から開始された事業です。

本学はメニューIの採択校並びに事業全体の幹事校として、事業を展開します。

| | | | | | |
|--------|----------------------|---------|-----------------|----------|---------------|
| MENU I | 文理横断・学修の幅を広げる教育プログラム | MENU II | 出る杭を引き出す教育プログラム | MENU III | インテンシブ教育プログラム |
|--------|----------------------|---------|-----------------|----------|---------------|

| | | |
|-----|--|---|
| WEB | <p>融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ 社会変革先導人材育成プログラム</p> <p>金沢大学Webトップ>教育>特色ある取り組み https://chishiki.w3.kanazawa-u.ac.jp/</p> | <p>「知識集約型社会を支える人材育成事業」 採択校ポータルサイト</p> <p>https://chishiki-syuyaku.jp/</p> <p>知識集約 ポータル <input type="text"/> 検索</p> |
|-----|--|---|

| | | |
|--------|--|--|
| お問い合わせ | <p>金沢大学学務部学務課学務企画係</p> <p>E-mail / gakukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp</p> <p>T E L / 076-264-5956</p> <p>所在地 / 〒920-1192 石川県金沢市角間町</p> | <p>金沢大学教学マネジメントセンター</p> <p>E-mail / ml-info-tlc@ml.kanazawa-u.ac.jp</p> |
|--------|--|--|

Leadership Development Program for Social Transformation by Integrated and Innovative Knowledge



OPEN YOUR WAY TO THE FUTURE

融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ 社会変革先導人材育成プログラム

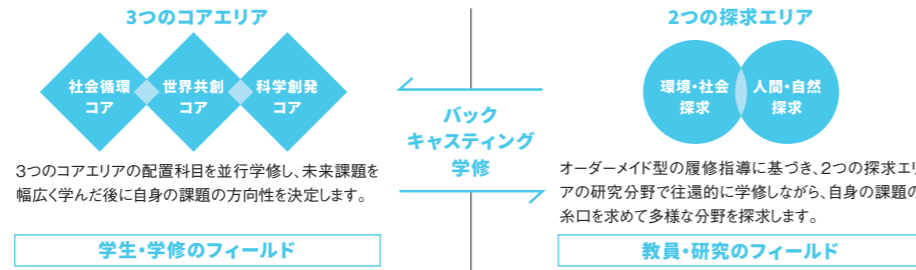


文部科学省 大学教育再生戦略推進費「知識集約型社会を支える人材育成事業」
令和2年度「メニューI:文理横断・学修の幅を広げる教育プログラム」及び「幹事校」採択

FEATURES 01 ー文理融合の新たな教育組織の設置

融合学域先導学類 文理融合の知識を基に、イノベーションをリードする

広範な分野にわたる教養と文理融合の知見を醸成し、課題発見・解決の知を展開することで、地域と世界に貢献することを理念とし、知識集約型社会の中核的リーダーシップを発揮できるイノベーション人材の養成を目的とする新たな教育組織「融合学域先導学類」を設置。



融合学域の特長

01 文理融合プログラムで多様かつ最新の専門知識を身に付ける

偏りのない文理融合プログラムのもと、自らの志向に合わせて最新知見や科学技術を広く深く学びます。

学修を深めて必要性を感じたタイミングで、いつでも各エリアに戻って学修できる、「バックキャスト型学修」を導入しています。

02 多様な条件下で最新の知見や他者との共創を学ぶ

3つのコアエリアの科目を並行学修し、未来課題を幅広く学んだ後に自身の課題の方向性を決定します。

オーダーメイド型の履修指導に基づき、3つのコアエリアの配置科目と2つの探求エリアを往還的に学修しながら、自身の課題の糸口を求めて多様な分野を探求します。

3年次半ばから4年次には、身に付けた知見を連携・融合し、自身の設定した課題解決や多様なインターシップ等による実証実験・社会実装プロジェクト等の立ち上げに挑戦できます。

先導プロジェクト演習や海外実戦留学などの課題解決型演習により、ダイバーシティ環境や多様な状況下で最新の知見や他者との共創を学びます。

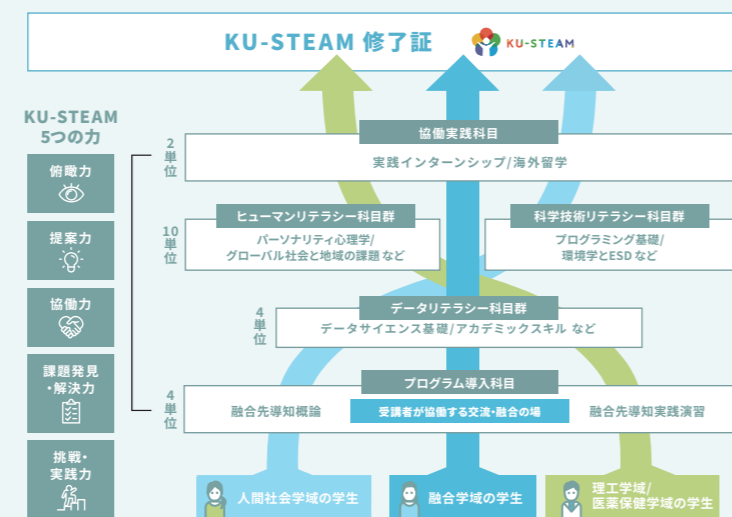
学生自らが企画・立案し、現実社会のシステムや制度、未来の課題を対象に自由な発想で教員や学外者と共にアプローチし、より実践的に学びます。

FEATURES 02 ー全学域対象の特別プログラム開設

先導STEAM人材育成プログラム (KU-STEAM)

全学域の学生を対象とした特別プログラムで、自身の専門分野に軸足を置きながら積極的に他分野の学生と交流し、異分野・異文化協働によって、未来の社会課題を解決する先導STEAM人材の育成を目的とした特別プログラムを開設。

カリキュラムは、STEAM教育に必須となる基礎的素養としての思考法やプロジェクトマネジメントを学ぶ導入科目、ビッグデータの処理能力、多様性社会で活躍する人間力、科学技術への理解力をそれぞれ修得するデータ、ヒューマン、科学技術の3つのリテラシー科目群と、異分野協働を実践する科目から構成します。データリテラシー科目群は受講者全員が履修し、理工学域・医薬保健学域の理系学生はヒューマンリテラシーを中心に、人間社会学域の文系学生は、科学技術リテラシー中心にクロスして履修することで自身の専門分野以外のリテラシーも修得します。これら特別プログラムの科目は多くが対面・オンラインのブレンド型学修を活用します。オンデマンド型のe-Learning教材・コンテンツの整備も行うことで所属学類のカリキュラムへの影響を最小限に抑え、主分野の学修時間を十分確保しています。また、本事業専任のアカデミックアドバイザーの支援を得て、学生が自ら学びを構築するオーダーメイド型カリキュラムであり学修成果を最大限に活用させる効果的な学修を可能とします。



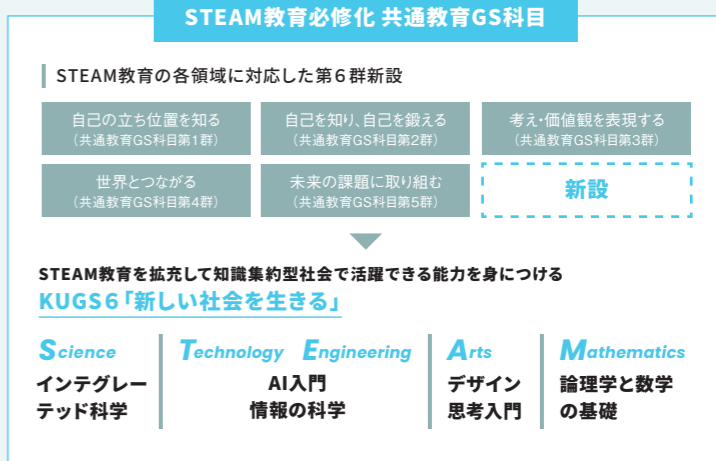
「STEAM人材」とは？ Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Mathematics (数学) といった理数系を学修する「STEM教育」に Art (アート、デザイン) の創造的要素を加え、各領域での学修を実社会での課題解決に活かせる、俯瞰力と実践力を身につけた人材。

FEATURES 03 ー全学生対象にSTEAM教育を必修化

STEAM教育必修化

本学の人材育成目標を具現化した共通教育グローバル・スタンダード科目 (GS科目) に、「STEAM教育」を取り入れた第6群を新たに開設。

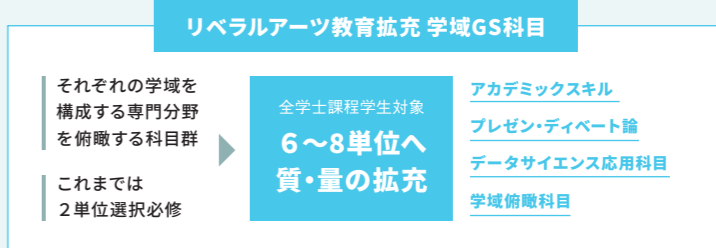
これにより、時代の変化と社会の要請に応えた教育を展開。



専門教育におけるリベラルアーツ教育拡充

全ての学域でそれぞれの学域を俯瞰する科目である「学域GS専門科目」にデータサイエンス応用などの科目を追加することで、質・量ともに拡充。

自身の専門分野と社会課題の関連性や課題解決に果たす役割についての理解を深めます。



融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ 社会変革先導人材育成への4つの実施項目

知識集約型社会に向けて顕在化する科学の進歩や 世界全体、社会全般に関する様々な課題に対し、深い専門性を基盤とした広範な教養と文理融合の知識を持ってその解決を先導し、社会に変革をもたらす人材の育成を目的としています。

FEATURES 04 ー教育改革の司令塔

教学マネジメントセンター



教学マネジメントの基盤であるFD・SDの実施、教学IR、教育DXの推進をはじめ、更には本事業を始めとした分野横断型の学位プログラムの企画立案・運営、評価に携わることで学修者本位の教育の実現を目指し、教育改革の司令塔となる教学マネジメントセンターを新たに設置。